

2005年4月号

ほくし

発行所

社団法人 大阪北区歯科医師会

大阪市北区南森町1丁目4番28号
プールパール南森町205号室

TEL(06)6363-0016 FAX(06)6363-0046

平成十六年度
第二回総会(通常)

H17.3.25



平成十七年三月二十五日
(金) 午後七時より北区民センターに於いて、北区歯科医師会平成十六年度第二回総会(通常)が開催された。定刻、多田議長、矢追副議長が着席、多田議長の指揮下に開会宣言の後、三輪理事より点呼の結果発表があり、現会員数二〇三名、定足数一〇二名、出席者四十名、書面評決七十三名、委任状提出三十七名合計一五〇名で会の成立が報告された。大西副会長による開会のことばの後、議長より

議事録書名人に、六班渡辺・十一班清光両会員が指名された。黒川会長が挨拶に立ち任期が一週間程となったが気を抜くことなく職務を行いたい。又、逝去の報が続いており会員の健康への留意を祈念し、本総会の議事への理解を求められた。来賓の挨拶に移ったが神馬府歯常務理事が、日歯連盟への出席の為、出席できず、大塚常務理事よりメッセージが代読された。報告事項で会務中間報告が東郷専務理事よりなされ、その間に



物故者及び物故者家族への弔慰黙祷が行われ、野口理事より福祉共済制度会務中間報告、大浦理事より会計中間報告、野口理事より、福祉会計中間報告が報告された。続いて選挙管理委員会報告が竹花委員長より、IT化推進委員会の報告を須田委員長が、府歯代議員会報告を石崎代議員より行なった。その後、東郷専務より本年度新入会会員が披露され、陶・大山利子・江藤各会員より一言の挨拶があった。

議事に移り第一号議案平成十七年度事業計画と第二号議案平成十七年度一般会計収支予算が一括上程され、出席者全員の挙手により賛成で可決され、第三号議案平成十七年度特別会計収支予算の提案理由説明と採決があり全員挙手賛成で可決成立した。次いで任期満了に伴う会長・監事の選出に移り、竹花選挙委員長より、



本会選挙規定第九条により立候補者規定数により無投票当選と報告され、黒川次期会長は当選挨拶で五期選出のお礼と、新しい力を執行部の中にできるだけ多く取り入れ、世代交代への基礎としたい旨の表明をした。次に横野・神馬両次期監事からの当選挨拶の言葉を東郷専務理事より代読された。協議題で藤田会員より現執行部と議長・副議長への感謝決議が緊急提案され可決された。橋本副会長から閉会の言葉がありスムーズなる承認へのお礼を述べた。多田議長より閉会宣言で日程が終了した。引き続き国保組合総会が、橋本府歯国保組合会専務理事の司会で開催、先日急逝された安田友一支部長に代わり、清光会員が次期支部長に選出された。連盟総会では、水沼現支部長より戎会員への次期支部長交代が承認され全日程が終了した。

パノラマ

黒川第五期執行部が発足した。十年一昔と称される様に、時代の流れで社会が変化し刻々と形を造り変えて行く。日々の積み重ねが次第に大きな姿を現してくる。

第5次黒川執行部発足

五たび大阪北区歯科医師会会長に就任して

H17
4.1



会長 黒川 森夫

このたび去る三月二十五日

開催の平成十六年度第二回総会において、会員の方々の温かいご理解により不肖私を伝統ある大阪北区歯科医師会会長に五たび選出してくださいましたことに対し、改めて厚くお礼申しあげます。

私はこの八年間、会員の方々の温かいご理解と絶大なご協力を頂きながら、歯会の伝統の「和を以て貴しと為す」の精神を旗印に執行部一丸となつて会員サイドに立った会務運営を心掛けて参りましたが、お陰様で諸事業大綱なく遂行させていただきました。これもひとえに会員の方々のお力添えの賜物と心から感謝致しております。

さて、このたび執行部発足に当りこれまで同様次のようなスローガンを掲げさせていただきますました。

一、執行部一丸となった会員の方々のための円滑

な会務運営

一、明るく、活気ある歯科

医師会の推進

一、会内融和

一、伝統の継承

一、会外との緊密な連携

以上五項目を常に念頭に置き、過去八年の貴重な経験を生かし、社団法人大阪北区歯科医師会発展のため更なる情熱でもって全力投球致す覚悟であります。

歯科界をとり巻く環境は益々厳しく、国の経済不況、政局の混乱が続くなか、医療制度改革の名のもとに医療費抑制政策が着々と実施されつつある医療界の今後のゆくえが懸念されるところであります。こうした時期こそ私共は一致団結し、足元を見つめ、協力し合うことが必要であり、そしてそこから生れた知恵とエネルギーを結集して、時代に即した発想をはかると共に、飽くまで地域歯科医療推進のために最大限の努力を傾注すべきであると認識しております。

この二年間、意欲と情熱を燃やし、新人五名を含めた執行部の方々と共に心新た

に一生懸命がんばりたいと考えております。

どうか旧に倍するご指導ご鞭撻とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



新任監事
神馬 知明

此度、身の程知らずといつか、分をわきまえずにというか、監事選挙に立候補、運よく無投票で当選の栄に浴しました。偏に会員の先生方のおかげと感謝しております。昭和51年、青雲の志を抱いて北区に入会、当時社会問題になりつつあった小児歯科に私なりに全力投球をしたつもりであります。それから30年、北区北の先生方には大変お世話になり衷心より厚く厚く感謝と御礼を申し上げます。そろそろ、この辺で支部への恩返しをしておかなければという思いもあり監事候補へ名乗りをあげた次第であります。横野



副会長
東郷 達夫



副会長
中谷 勝

成18年の通常国会での医療法改正に向けて予断を許さない医療界であります。今後共、先生方のお力添えをお願い致しまして、ご挨拶とさせていただきます。

明弘先輩監事の補佐をさせて戴き、定款に則り監事職を全うすることをお約束致します。宜しくご指導賜りますようお願い申し上げます。さて今、国は社会保障関係費の伸びを抑えることに必至になっています。毎年約一兆円づつ伸びる国民医療費をどう抑えるかであります。高齢化による給付の「自然増」は避けられないが、制度を持続させるためには、社会保障関連のサービスを抑制するしかないとの判断。政府の経済財政諮問会議は大盤振る舞いで行き詰まれば、かえって国民の不安を招く、無い袖は振れないとしています。平成18年の通常国会での医療法改正に向けて予断を許さない医療界であります。今後共、先生方のお力添えをお願い致しまして、ご挨拶とさせていただきます。



常務理事(地域医療)
木下 秀人



常務理事(会計)
大浦 寿哉



常務理事(学術)
宮崎 哲



常務理事(総務)
奥野 夏樹



専務理事
大塚 俊裕



副会長
高麗 誠紀



監事
榎野 明弘



理事(医療管理)
中川 晴彦



理事(福祉Ⅱ)
野口 秀夫



理事(広報)
奥村 豪



理事(地域医療)
谷口 浩康



理事(会計)
三輪 佳子

新任理事のご挨拶



理事(医療保険)
石井 由佳利

この度、黒川会長より医療保険部担当を仰せ承りました。開業して14年になりますが、まだまだ学ぶべきことも多く、浅学非才の身でございますが、医療保険部員の経験を生かし全力を尽くす所存でございます。

黒川会長はじめ森田耕造先生、諸先生方のご指導を仰ぎながら、医療保険部会の運営の任を一生懸命努めて参りたいと思っておりますので、何卒ご叱責・指導の程よろしくお願い申し上げます。



理事(総務)
佐々木 裕

この度、北区歯科医師会会の総務を拝名いたしました。入会以来、諸先生方のご指導とご鞭撻をいただき、歯科医師として、また会員として今日まで過(こ)して来ることができました。

この経験を糧に、毎日がチャレンジでは有りますが、患者の皆様、地域社会の皆様、会員の皆様のために全力で職務を全うする所存です。どうかよろしくお願いいたします。



理事(庶務)
賀本 方子

此度お役を仰せつかりまして恐縮致しております。右も左もわからぬまま開業して早いもので九八年が経りました。その間診療の悩みだけでなく、私事含め厳しい状況におちいった時期もございましたが、ここまでやって来られましたのも諸先生方のお陰と思っております。会務につきましましては今後勉強させて頂くことばかりですが、尽力する覚悟ですので、何卒御指導、御鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



理事(福祉Ⅰ)
高畑 栄夫

北区にて開業させて頂いてから早15年が過ぎ、2年前より福祉部員として微力ながらお手伝いさせて頂いておりますが、この度ご指名によりこの重責をお引き受ける事となりました。とても前任の奥村先生の様には行かないとは思いますが、全力を尽くして頑張りますので何卒ご指導・ご鞭撻の程よろしく申し上げます。



理事(医療管理)
三浦 幹雄

今度理事の末席に置かせていただく事になりました。医療管理部員として、奥野先生、中川先生や部員の先生方に御指導いただきながら医療管理を勉強してまいりました。

今回の役職をいただきまして光栄に思う反面とどういう形で歯科医師会の仕事ができるのか不安もあります。この機会にいままでお世話になった先輩の諸先生方の御指導のもと頑張りたいと思います。宜しくお願い申し上げます。

税務申告説明会開催

H17
2.4

平成17年2月4日(金)、午後6時より「ガーデンシティクラブ大阪」において税務説明会が開催されました。

三浦幹雄部員の司会で、黒川会長の挨拶で始まり、北税務署の本多副署長の挨拶の後、個人課税中澤第一



統括官により、(1)確定申告書等の作成に当たっての留意事項、(2)確定申告に当たり誤りの多い事項、(3)消費税の改正、(4)配偶者特別控除制度の縮減等についてくわしく説明がなされました。とくに(3)については、



新たに課税事業者になるかどうかの判定の方法、(4)についても配偶者特別控除が平成16年1月から原則廃止されたことも詳しく説明されました。



最後に確定申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」でも作成することが出来ることを紹介されました。参加者は26名でした。(医療管理部)

医療保険ゼミナール

H17
2.17

平成17年2月17日午後7時より北区歯科医師会事務所に於いて、第2回医療保険ゼミナールが開催されました。参加者は27名でした。今回改訂された「2004版保険診療の手引き」の編集に参画された黒川森夫会長にいろいろとご指導いただきました。

長年、府歯の医療保険担



当理事をつとめられ、また社会保険の審査委員もされている黒川会長がご自身で



医療管理講演会

H17
3.4

平成17年3月4日(金)午後7時より新阪急ビル12階スカイルームに於いて医療管理講演会が開催されました。講師に大阪府歯科医師会



の顧問弁護士を勤めていただいている菅生綜合法律事務所の大野康裕先生をお招きし、「医事紛争」についてご講演していただきました。内容としては、(1)医事過誤紛争の概要(2)患者からのカルテ開示要求に



まとめられた「医療保険のエッセンス」を解説いただきました。

医療保険に対する考え方や、日々刻々と変化する医療保険の現時点での解釈等についてきめ細かくご指導

いただき、和やかな雰囲気です。現執行部における医療保険部の最後の事業が終了いたしました。いろいろとご協力ありがとうございました。 (医療保険部 森田耕造)



課する注意点(3)裁判所での争われ方(4)インフォームドコンセントを巡る医療紛争、4月1日から施行される個人情報保護法についても説明していただきました。参加者数は47名でした。

学術部企画 北歯会員学術発表会

H17
2.15

平成十七年二月十五日午後七時より北区民センターにおいて学術部企画の北歯会員発表が開催された。

浦野智会員(第二班)による「歯周外科処置は、本当に必要か?」とのテーマで五十六名の出席があった。宮崎理事の司会で開会され、黒川会長の挨拶の後、浦野会員が登壇、日常臨床で患者の望む「できるだけ早く、



痛みのない処置で終了したい」を基本に、異なったケースで様々な問題のある患者の個々を把握し、どのような状態で治療を終了するのかを具体的にこなうことで外科・非外科処置が決まるとの主旨で、プロジェクトで多数の症例を示し、各々



のケースの治療プログラムとプロセスが示され、指示に富んだ解説で出席者を魅了していた。大西副会長のお礼の言葉で散会となった。

討報



中井 繁治 先生(班外)

御略歴

大正十三年四月一日生
昭和二十二年

大阪歯科医学専門学校卒業

御自宅

箕面市如意谷四十一十五一三〇三

中井繁治君を憶う

班外 澤 英一

春まだ寒い弥生中旬、中井君の訃報が入りました。お互い長い間尋ねることもなく、今日に至りました。君とは卒業は私が昭和十九年、君が二十二年、卒業後若くして入会老松町通りで開業、坂瑠先生の教室に通って勉強もしていた由きいておりました。其のせいもあつたのか患者さんに装着する各技工物はまことに立派なものでした。何時頃から宇治電ビルに移転開業以来奥様が受付会計税務申告迄してくるので「楽や」と言うておりました。その奥



安田 友一 先生(12班)

御略歴

昭和十五年三月二十七日生
昭和五十三年

大阪歯科大学卒業

御自宅

池田市緑丘二一六十五

診療所住所

大阪市北区堂島二二二
中村屋ビル三階

我が友、安田友一君を憶ふ

12班 中村 敬三

様が早く亡くなられてからは支部の会合に出なくなりました。班の編制度の時も今のままでという希望もあり現在に及んでいと記憶しております。世の常とは言いながら特に年令の近い人、親しい方との別れは本当に淋しいことです。中井君長い間大変御苦労でした。心より御冥福をお祈り致します。この上とも残りしました私達に御加護を賜りますようお願い申し上げます。多くの思い出もありますが一端のみ記し偲びにします。

私が友一さんと初めて会ったのは、北区歯科医師会ではなく、多田君が部長をしていた北歯ソフトボール部の練習試合の時だったと思います。当時、私はソフトボールと遊び以外、ほとんど支部へは出席していませんでした。彼の印象は、小柄で少し非力ではありましたが、シャープな動きに野球のセンスのよさを感じました。

彼は私より先輩でしたが、他の職業を経ての大歯大卒の為、遅れての入会でした。が、私とは診療所が近く昔より大変お世話になっていました。安田良三先生の子息として同期の友人として付き合っつてゆこうと約束しました。私がソフトボール部の監督となつてからはキャプテンとして色々とサポートして頂きました。

温厚な性格、不正を好まない正義漢、そして周りを和やかにさせる彼の存在感、団体競技であるソフトボールのチームにとって有能な人材でした。彼の仕事とか家庭とかの事は良く知りませんが、酒を愛し、麻雀を愛し、そして多くの友人を愛し、又多



梅谷 安則 先生(12班)

御略歴

昭和二十四年九月二十日生
昭和五十二年

大阪歯科大学卒業

御自宅

大阪市天王寺区六万休町一五七〇二

君を憶う

5班 久保 一幸

くの友人より愛され、付き合いの良さが彼の寿命を縮めたのではないだろうか。

私を始め、かなりの先生方が少しは責任を感じているのではないのでしょうか。しかしながら彼は決して恨んではないと思います。

友さん長い間ソフトボールに遊びに保険の事では色々とお世話になりました。感謝。支部では少なくなつてきました戦前生れが又一人減りました。一番若い戦前生まれの私としては、もう少し頑張つて行こうと思います。見守つて下さい。好漢逝く、残念アーメン

想えば、先生との出会いは今から二十数年前、多田先生に誘われ、福祉の仕事させて戴く事になつてからです。

福祉本来の仕事というより、宴会係であり葬儀屋まがいの事を一緒にしたものです。当然 その後は、飲んで騒いで激論を戦わしたものでした。

先生は、結構頑固で筋を通すタイプ、私も似たようなもので、段々声は大きくなり周りからは喧しいと制止がきたものです。

先生は、一度信州大学理学部を卒業したものの何を間違つたのか大阪歯科大学に再度入学し、歯科の道に進んだのです。医師である長兄を意識したのでしょう。独立してからは、歯科界に貢献し、私にも良い刺激を与えてくれました。

お互いに切磋琢磨したものです。福祉をやめてからは暫くは音信不通、私の父の死をきっかけに懐かしき思い電話をしたのが、去年の六月、それから交際が復活、でも先生はがんに冒され闘病中でした。

さぞや悔しく、残念でしたでしょう。でも、死から逃れること

なく、まっすぐに見つめ、診療をこなし尚且つ、家族を支え続け、私とも付き合い続けてくれました。

よく頑張つたと褒めてあげたいです。何とぞの強い人でしょう。頭の下がる思いです。

最後に心よりご冥福をお祈りします。合掌

IT化推進委員会答申出る

H17 3.8

北区歯科医師会第五回IT化推進委員会が、三月八日(火)、事務所にて午後七時より開催された。平成十五年五月二十六日の第一回委員会にて、黒川会長より諮問書が渡され、第二回委員会が六月二十二日、第三回委員会が九月一日、第四回委員会が十一月九日と会合を重ねた。諮問内容の討議検討が行われ、「対外的及び対内的に、いかにIT化を推進すべきか」について、IT化に対する委員意識を含めたコンセンサスの集約と、その具体的方法について委員の意見の合意が出来て、当日の答申書の提出となった。須田委員長、西川久義副委員長、大和和委員、執行部より、大西副会長、東郷専務、大塚常務、宮崎理事が担当された。

みおつくしの会

H17
3.27



廣田克之写



おだやかな晴天に恵まれた3月27日(土)、リッツカールトン大阪にて14名のご長寿の先生方にご出席いただき、北菌みおつくしの会が開催されました。野口理事の司会の下、黒川会長の挨拶に続き、高垣雄二郎先生の乾杯の音頭で祝宴が始まりました。懐石料理をいただきながら先生方のご近況を伺い、和やかな歓談の中で予定時間が瞬く間に過ぎていきました。



最後に東郷専務理事による閉会の挨拶の後、記念撮影を行い、祝宴を終了しました。ご出席の先生方、本当にありがとうございました。ご出席の先生方は高垣雄二郎先生、安田良三先生、青山敏男先生、安田清子先生、前田勝先生、澤英一先生、坂本正先生、山田昇一先生、阪本義樹先生、柴田昌治先生、大塚禮三先生、中西國夫先生、西川亨先生、竹花一先生でした。



第一七〇号「ほくし」の発行となりました。発行号数も一区切りで、新執行部の初仕事となりました。前執行部の会務内容記事と新執行部紹介の組合せとなりました。前広報部とのコラボレーションですが、次号からは、新しい部員と新しい仕事となります。

編集後記

先号「西青年男」記事中、一部に重複の錯誤がありました。又、阪本光伸先生の誕生日を昭和四十四年十一月二十七日に訂正お詫び致します。(広報部)

お詫びと訂正



出席役員・黒川会長、東郷専務、高麗常務、大塚常務、野口理事、奥村理事、福祉部員、森川、広田、菱川各部員(福祉Ⅱ部 森川 裕 記)